

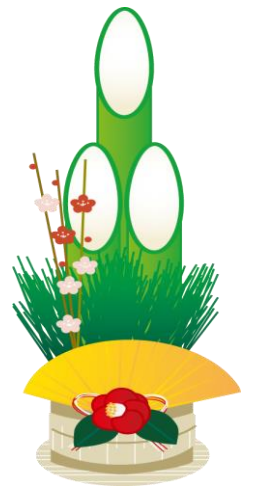


# 福島地区連合ニュース

発行所／福島地区連合 発行人／紺野 淳 福島市仲間町 4-8 ラコパ 5 階 TEL526-0123 fax526-0124  
<http://fukushima.jtuc-rengo.jp/> (連合福島ホームページ) → 地域連合 → 福島地区連合 → 福島地区連合ニュース



福島地区連合  
議長 成田威文



明けましておめでとうございます。

構成組織の皆様にかかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中に寄せられました福島地区連合会に対するご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。昨年の12月2日に開催された第27回地区連合定期大会において、8代目の議長に就任しました成田です。出身単組は、U.A.センセン日東紡績労働組合福島支部になります。どうぞよろしくお願い致します。

日本の景気は、日銀の大規模緩和による円安を追い風に、企業業績が回復。日経平均株価も上昇し、緩やかな回復基調といわれています。

しかしながら、デフレ脱却にはほど遠く、堅調な企業業績とは裏腹に、個人消費は伸び悩みが続いています。特に中小企業や労働者の4割を占める非正規雇用への波及が鈍く、昨年10月の実質賃金は前年同月比0.1%減と9カ月連続でマイナスとなっており、「企業業績の回復による雇用・所得の改善が個人消費を押し上げる」という安倍首相の描いたシナリオは、全く進んでいない状況にあります。

また、雇用と社会保障の劣化が進み、格差と貧困が拡大連鎖する中、安心して働き・暮らせる社会、次世代を担う若者や子どもたちが夢や希望が持てる持続可能な社会への再構築が問われている中、すべての働く者の安全と健康が確保され、暮らしの「底上げ・底支え」「格差是正」政策制度実現への取り組みや職場・地域での助け合いの輪を広げていくことが重要だと考えます。

福島地区連合は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」を中心に、働く仲間との連帯を深めるとともに連合運動を推進する仲間の輪を広げ、「地域に根ざした顔の見える運動」をさらに進化させて参ります。

一人ひとりが連合運動を担う主役であるとの自覚と運動への情熱を呼び起こし、構成組織、単組と力を合わせて運動を進めましょう。

最後に、皆様の引き続きのご支援をお願いするとも、本年が実り多き一年となりますようご祈念申し上げます。

平成三十年 元旦

